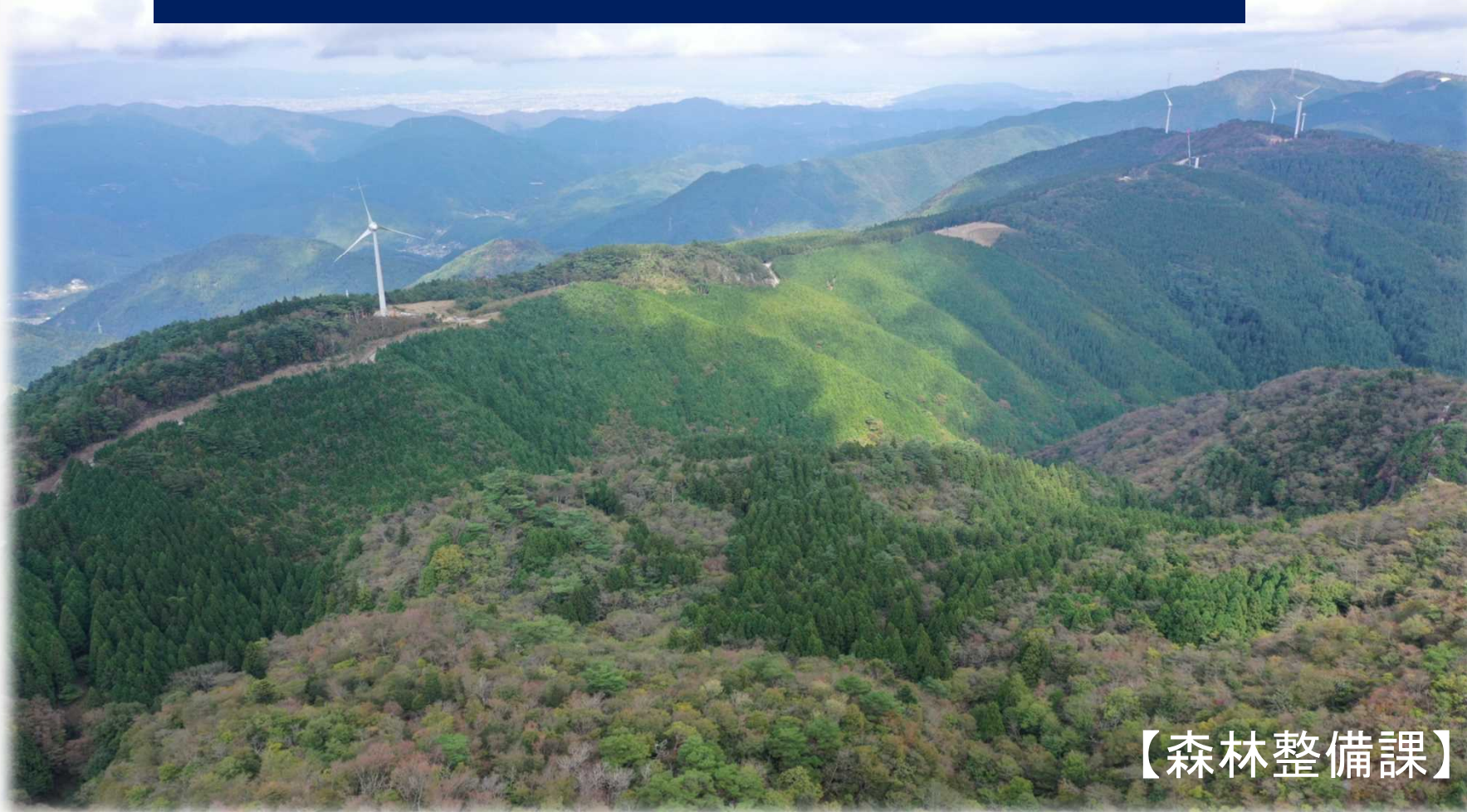


令和3年度 徳島県公共事業評価委員会資料

【番号8】 林道開設事業 大川原旭丸線



【森林整備課】

林業プロジェクトについて



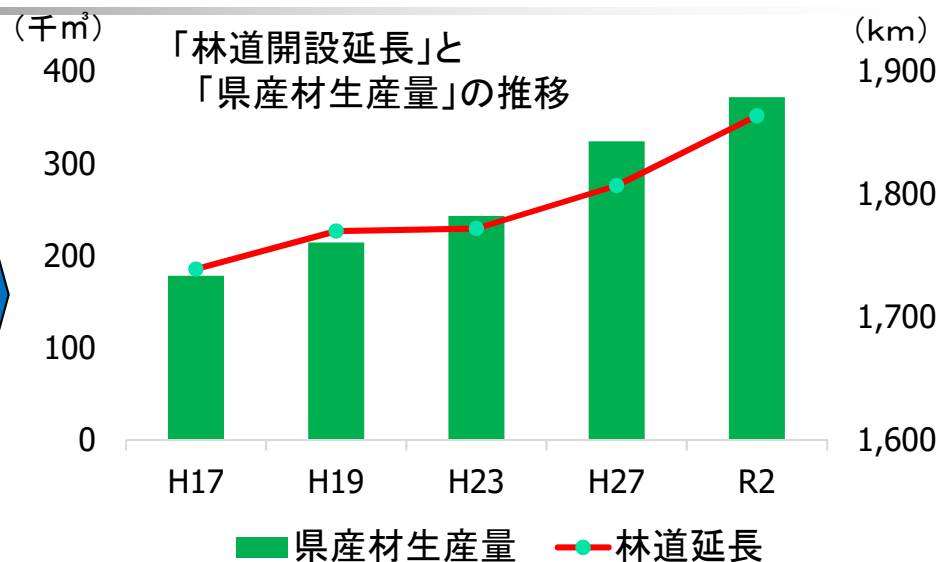
林業プロジェクトの展開

林業再生プロジェクト(H17~18)

林業飛躍プロジェクト(H19~22)

次世代林業プロジェクト(H23~26)

新次元林業プロジェクト(H27~30)



スマート林業プロジェクト(R1~)

(指標)

(H29)

(R10)

県産材の生産・消費量

37.5万m³

70万m³

新規林業就業者数(累計)

352人

800人

林内路網開設延長

H29 7,567km → R4 8,310km

(年整備目標) 145km

うち **林道 15km/年**

林道の概要

林内路網のイメージ ～林道の位置付け～

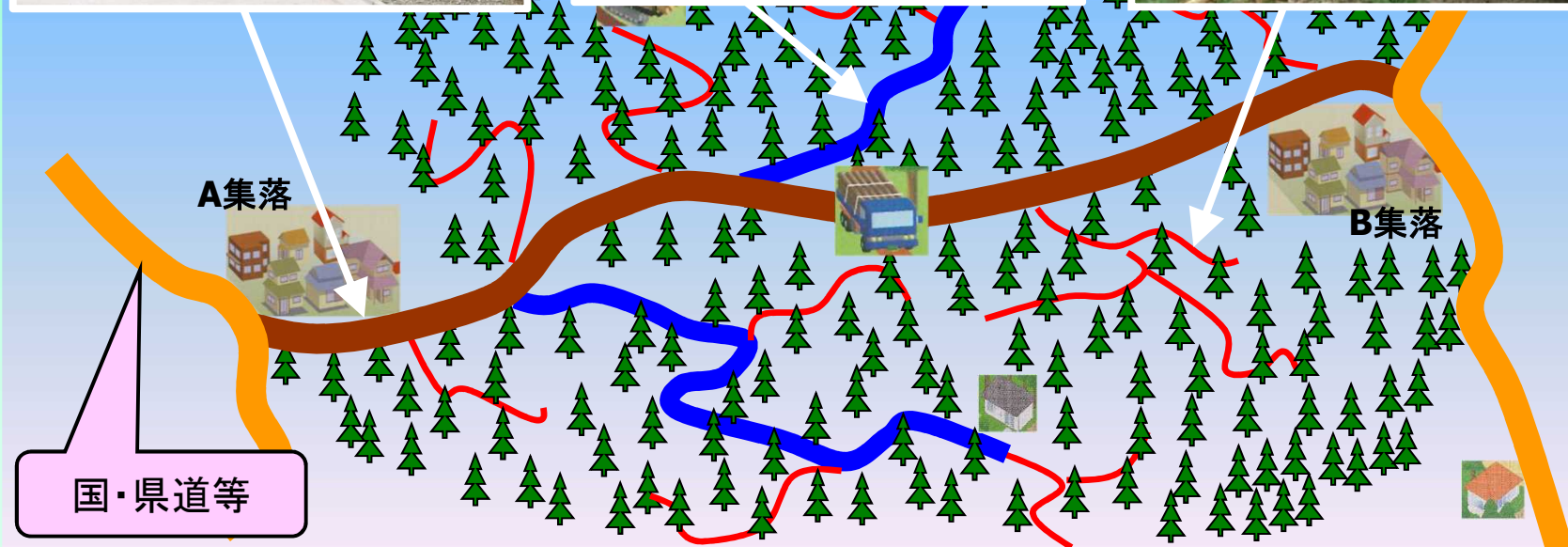
林道



林業専用道



森林作業道



国・県道等

林道の概要

林道整備のイメージ ～林道の整備方針～

効果的な施業に繋げる配置

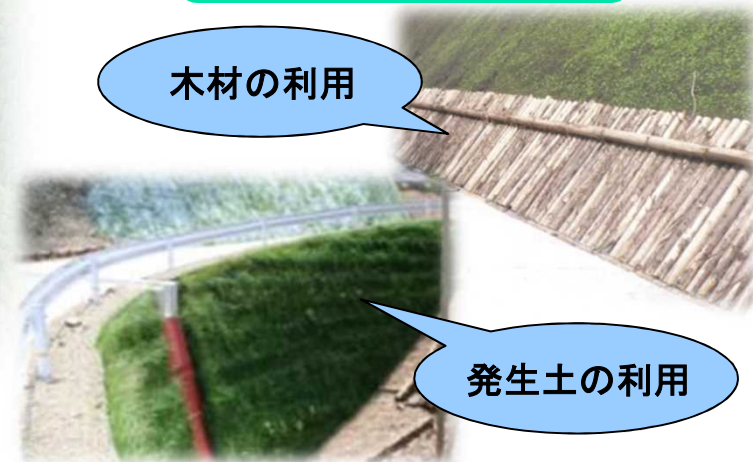
環境に負荷をかけない線形

地形に沿った線形

環境配慮型の構造

木材の利用

発生土の利用



林道の概要

林道が担う役割 ～林道の開設効果～

森林整備の促進

林業コストの削減

作業の効率化

労働負荷の軽減

生活道

緊急時の
避難・迂回路

林産物の栽培

森林へのアクセス



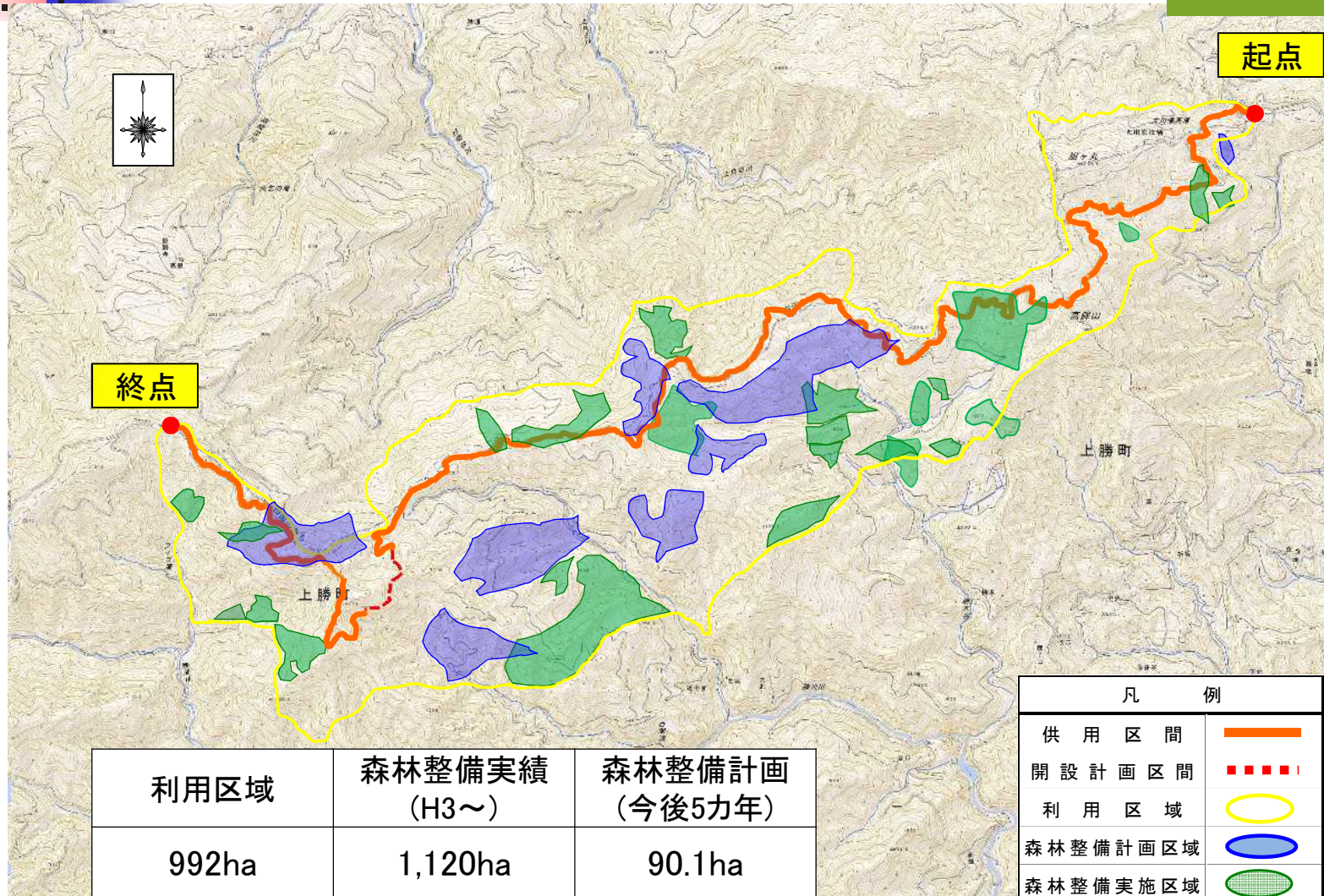


令和3年度 徳島県公共事業評価委員会



林道開設事業 大川原旭丸線

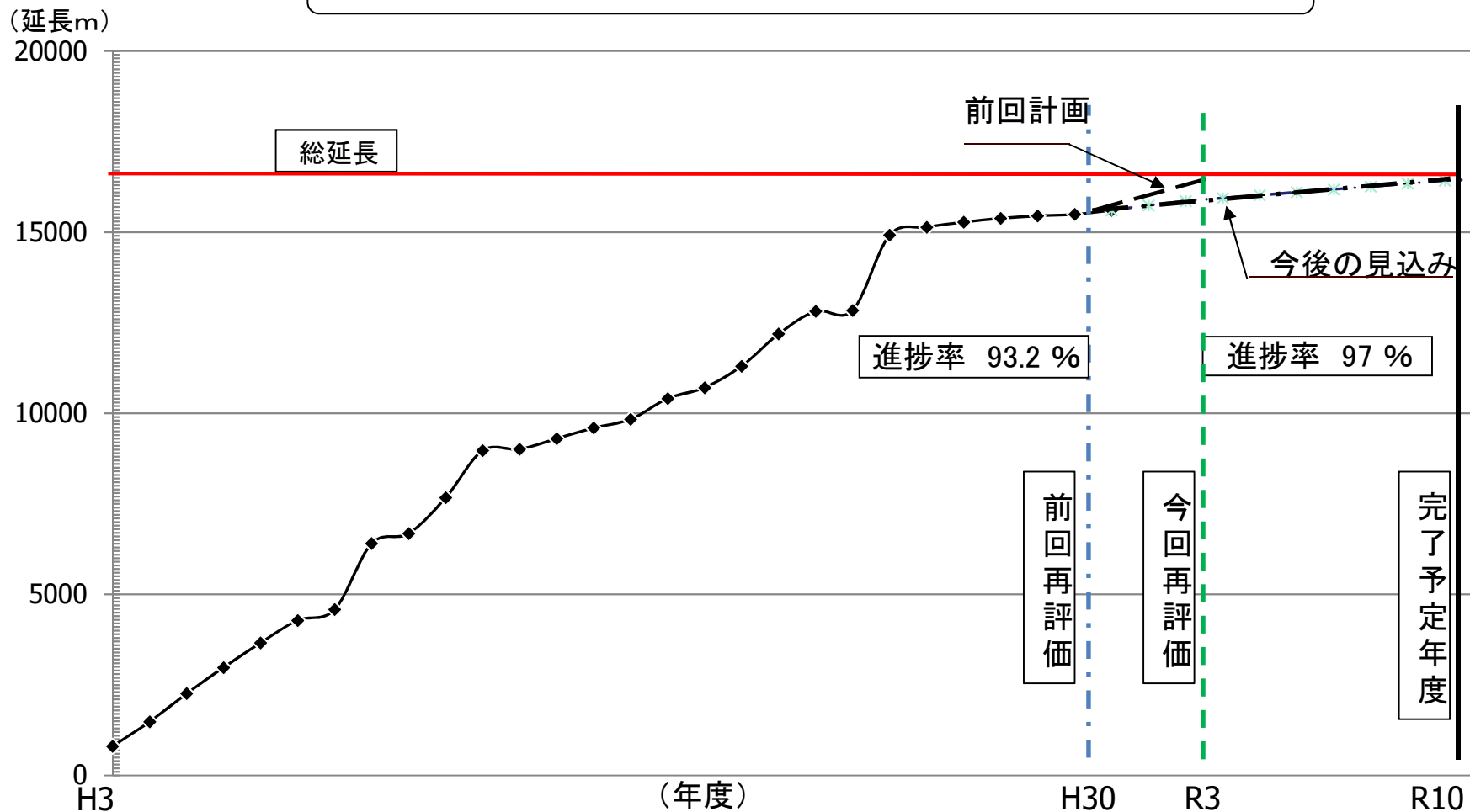
林道 大川原旭丸線 森林整備の状況



林道 大川原旭丸線

進捗状況

林道開設事業(森林基幹道) 大川原旭丸線



林道 大川原旭丸線
供用区間の鳥瞰



林道 大川原旭丸線

起点・終点の状況



林道起点
佐那河内村(大川原高原)



林道終点
上勝町・神山町境(町道剣山線)

林道 大川原旭丸線

残計画区間の状況



残計画区間の全景



工区間の接合部

林道 大川原旭丸線 森林整備の状況



林道沿いに集積された間伐材



搬出間伐された林内

林道 大川原旭丸線 共用区間の状況



丸太伏工などの間伐材の有効利用



風力発電施設の建設に利用

費用対効果

総 便 益

- 1 木材生産等経費縮減便益
- 2 コスト縮減による森林整備促進便益
- 3 水源かん養等便益
- 4 災害時の迂回路機能便益

104億1,618万6千円

総 費 用

事業効果発現に必要な費用

62億4,852万6千円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 1.67$$

■ 今後の対応方針（案）

事業継続

林道 大川原旭丸線



【森林整備課】